

## シノメソウ

*Swertia swertopsis* Makino

リンドウ科  
Gentianaceae

### カテゴリー

大分県 II  
環境庁 IB

**選定理由** | 伊豆半島以西に分布域が限られている。本県では主として南部地域に分布し、個体数は少ない。植生遷移の進行や森林伐採による環境変化で、生育地の減少や消滅が懸念される。

**県内分布** | 英彦山・犬ヶ岳山地、津江山地、九重火山群、由布・鶴見火山群、大野川上流域、祖母・傾山地、北川上流域

**分布域** | 本州(伊豆半島以西)、四国、九州(熊本・大分・宮崎)

**生育環境** | 丘陵地から山地のやや湿った林縁や林内。

**現 状** | 森林伐採による環境変化で減少した所や、林道工事で改変されて消滅した所がある。

**備 考** | ソハヤキ要素の植物。国立・国定公園指定植物 [ 阿蘇くじゅう, 耶馬日田英彦山, 祖母傾 ]

## チョウジソウ

*Amsonia elliptica*  
(Thunb.) Roem. et Schult.

キョウチクトウ科  
Apocynaceae

### カテゴリー

大分県 IA  
環境庁 II

**選定理由** | 九州での分布域は狭い。本県の生育地は極めて希で、生育範囲が狭く、個体数も少ない。植生遷移の進行による環境変化の影響を受けやすく、絶滅の危険性が極めて高い。

**県内分布** | 由布・鶴見火山群

**分布域** | 北海道、本州、九州(福岡・大分)  
朝鮮半島、中国

**生育環境** | 丘陵地の水湿地。

**現 状** | 生育地は観光地に接しているため、採取される危険性もある。

## アオカモメヅル

*Cynanchum ambiguum*  
(Maxim.) Matsumura

ガガイモ科  
Asclepiadaceae

### カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 掲載なし

**選定理由** | 分布域が狭く、県内の生育地はごく希で、個体数も少ない。閉鎖された池畔に生育するため、水位の増減により生育状態に消長がみられる。また、池畔の植物と競合して、生育環境が悪化し、絶滅の危険性が高くなっている。

**県内分布** | 九重火山群

**分布域** | 本州(紀伊半島)、四国、九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎)

**生育環境** | 低山地の池畔。

**現 状** | 生育地は年により池の水位の変化が著しく、生育状態の衰退した所がみられる。